

# 沖歯科医院便り



発行/沖歯科医院 〒053-0855 苫小牧市見山町4丁目1-6

☎0144(72)8558 ☎0800(800)8545

<https://www.oki-dentalclinic/>

## 部分入れ歯

【保険の入れ歯と自費の入れ歯の違い】

保険で入れ歯を作ったけど合わない、せっかく自費で入れ歯を作ったけど咬めない。そんな経験ありませんか？ 入れ歯は非常に専門性の高い技術が必要なので、ぴったり合う入れ歯を作ることは難しい場合が多いです。

保険と自費の入れ歯で、何が違うの？と思われる方は多いのではないのでしょうか？ 保険の場合、欠損本数や装置の種類、材料は保険適用の範囲内のものに限られます。非常に制限が多く、治療の選択肢の幅が少なくなる欠点があります。それに対して、自費の入れ歯は装置や材料に制限なく選択し、治療を行うことができます。やはり、保険診療では時間をかけて作ることができないのが、1番の難点です。自費の入れ歯は人工の歯の材質もプラスチックからセラミックや金属まで様々な素材を選択することができます。床と言われるピンクの歯茎の部分もプラスチックから金属まで選択肢が増えます。耐久度の点から考えても、自費の入れ歯の方が長持ちするといえるかもしれません。

部分入れ歯は、周囲の健康な歯を削る必要がなく、その部分のみの治療が可能となります。保険適用の金具を使った留め金（クラスプ）の部分入れ歯をお使いの場合、ブリッジのように周囲の歯を削ったりする必要はありませんが、健康な歯に金属の留め金を使って固定させるので両隣の健康な歯に負担がかかってしまいます。最悪のケースでは両方の歯が抜けてしまったり、金具で歯の表面が傷つき、その傷が原因となって虫歯になる可能性もあります。金属の留め金がないノンクラスプデンチャー（自費）は樹脂で出来ていますので、薄い上に軽く弾力性があるため、装着感が非常に良いのが特徴です。また、歯肉から床への移行部分が自然な仕上がりとなっていますので、ひと目では入れ歯を装着していることがわかりにくい、審美性の高い義歯となります。失った歯を補う、治療法は患者さんそれぞれの希望に応じた治療法を選択する必要があります。当医院では、お一人お一人のご希望（審美性や仕上がり、予算）などを伺ったうえで診察、カウンセリングを行って、その方に合った治療法をご提案いたしますので、お気軽にご相談下さい。

歯とお口に  
まつわる歴史

## デンタルヒストリア

古代人の歯石から“ごはん”の形跡を発見！

岡山大学大学院社会文化科学研究科の学生らによって、**古墳時代**の人間の**歯石**に残っていた**デンプン**の粒が発見されました。このデンプンは**水のある状態で加熱された特徴**があったため、**おそらく米を炊飯したもの**ではないかと推測されています。これまで古代人の食生活を知るうえで手掛かりとなっていたのは、**水田の遺構**に残っていた植物の**痕跡**が主でしたが、今回、**初めて歯石からデンプンが発見されたこと**で、**より当時の暮らしに密着した情報**を得る手掛かりになったそうです。

古代人もお米を炊いてごはんを食べていたんですね。当時のごはんのお供は何だったのでしょうか？

